

令和4年(2022年) 7月4日(月) 13915号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は1万円引き下げの117万円

6月の確定建値平均は127万円

JX金属は1日、電気銅建値を1万円引き下げの117万円にすると発表、同日より実施した。6月の確定建値平均は127万円。

1日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,245.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは136.99円。この値で換算した採算価格は、112万9,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万0,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月…1160(1) 1180(3) 1190(9) 1210(16)	平均1193.3
3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17)	平均1263.8
1280(22) 1310(24) 1330(29)	
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19) 1370(22)	平均1336.5
1320(26)	
5月…1280(9) 1260(11) 1220(13) 1250(17) 1230(19) 1260(23)	平均1250.6
1250(26)	
6月…1270(1) 1340(7) 1360(9) 1330(13) 1290(15) 1260(17)	平均1270.0
1270(22) 1180(24)	
7月…1170(1)	平均1170.0



黄銅削粉買値は23円 引き下げの855円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は1日、黄銅削粉買値を23円引き下げの855円と発表した。
 今月1回目の改定。



亜鉛建値は4万2,000円引き下げの48万4,000円

6月の確定建値平均は54万3,600円

三井金属鉱業は1日、電気亜鉛建値を4万2,000円引き下げの48万4,000円にすると発表、同日より実施した。6月の確定建値平均は54万3,600円。

1日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,251.50ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは136.99円。

この値で換算した採算価格は、44万5,400円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万8,600円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月…469(1) 472(7) 478(10) 472(16) 469(22)	平均471.7
3月…478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18)	平均524.0
586(28)	
4月…571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20)	平均612.6
625(25)	

アルミニウム地金
 アルミニウム原料
 熟練ポット炉技術で歩留まり UP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮
 〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
 ☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



鉛建値は1万2,000円引き下げの 32万4,000円

6月の確定建値平均は34万3,100円

三菱マテリアルは1日、電気鉛建値を1万2,000円引き下げの32万4,000円にすると発表、同日より実施した。6月の確定建値平均は34万3,100円。

1日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は1,907.00ドル。1日の東京市場の米ドルTTSレートは136.99円。

この値で換算した採算価格は、26万1,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万2,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

2月…318(1)	315(7)	327(15)	平均321.7	
3月…336(1)	342(7)	327(15)	345(28)	平均336.0
4月…357(1)	360(11)	375(19)	372(25)	平均364.5
5月…357(2)	339(11)	327(19)		平均337.1
6月…342(1)	357(8)	336(16)		平均343.1
7月…324(1)				平均342.0

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: KINZOKU2207



錫建値は100円引き下げの 5,100円

6月の確定平均価格は5,810円

三菱マテリアルは1日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を100円引き下げの5,100円にすると発表、同日より適用した。6月の確定平均価格は5,810円。直近6か月の価格推移は次の通り。(円/キロ、カッコ内は平均)

2022年

2月…6,300(1)	6,400(17)	平均6,340.0
3月…6,600(1)	6,800(7)	6,600(14)
	6,500(22)	平均6,610.0

4月…6,800(1)	7,000(7)	6,900(25)	平均6,940.0
5月…6,700(2)	6,400(10)	5,900(16)	平均6,130.0
6月…5,900(1)	6,300(8)	6,000(14)	5,800(20)
	5,200(24)		平均5,810.0
7月…5,100(1)			平均5,100.0

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26
Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545



インジウムの7月建値は引き上げ 大口が4万2,000円、小口は4万4,000円

DOWAエレクトロニクス

DOWAエレクトロニクスは7月1日出荷分より、インジウム4N(ITOグレード)の建値を、大口が3,000円引き上げの4万2,000円、小口は2,000円引き上げの4万4,000とした。

「鉱山保安週間」 1日から 経産省・鉱業協会など

7月1日～7日は、経済産業省や日本鉱業協会など鉱山関係団体が取り組んでいる「全国鉱山保安週間」。鉱山災害の撲滅を旨とし、今年度も安全活動などを継続する。

1950年から毎年実施しており、1960年からは7月1日の「国民安全の日」に合わせ、鉱山での自主保安活動などを推進、保安意識の高揚を図っている。同省は、週間にあたって2022年度全国鉱山保安週間実施要綱を定めており、今年度は、鉱山災害罹災原因の約1/4を占める「墜落災害」に焦点をあて、墜落災害防止に向けた取り組みを重点的に進めている。

週間周知のポスターを作成し、鉱山・関係団体に配布。各鉱山では、要綱の取組事項に基づき、危害・鉱害の発生防止に向けた安全活動に取り組んでいる。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

令和4年版「通商白書」発表 ウクライナ侵略の影響 前面に (2) 経済産業省

第3節. 先進国の金融政策正常化に伴う新興国経済への影響

米国を始め多くの国において、2021 年秋頃から資産買入ペースの減速や政策金利の引上げなど、金融政策正常化への取組が開始された。新興国と先進国との金利差が縮小すると、相対的に金利が上昇した先進国への資金移動が促され、新興国から資金が流出することで通貨安となる懸念がある。

新興国の通貨安は、新興国発行の外貨建て債務の返済負担増や、輸入価格の上昇を通じたインフレ加速に繋がり、新興国経済に悪影響を及ぼすおそれがある。新興国の中央銀行は、需給のひっ迫、資源高、通貨安等により高進するインフレ対策と通貨防衛のため、政策金利を引上げており、景気への影響が懸念材料となっている。過去の金融危機等の経験を踏まえ、多くの新興国では、外貨準備の積み増し等を実施してきており、経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）が改善していることで、大規模な資金流出圧力は抑制され、現段階では影響は限定的なものに留まっている。

他方、ロシアのウクライナ侵略による食料・エネルギー価格高騰やそれを契機とした経済社会の不安定化や政情不安の懸念もあり、不確実性が増加している。

第4節. 世界における政府・民間債務の急増

世界の債務残高は、金融危機後、景気変動と連動しつつ長期金利の持続的な低下傾向を背景に増加しており、コロナ禍において更に増加した。政府債務は、コロナ禍における大規模な経済対策等の政策要因により、顕著に増加しており、企業債務は、コロナ禍の資

金繰り対応等から増加している。家計債務は、コロナ禍の経済的苦境に加え、住宅ローン要因で増加している。今後、各国中央銀行の金融政策正常化がインフレ抑制のために急速に進んでいけば、債務負担が増大する可能性があり、インフレや金利の動向に注視する必要がある。

第2章. 世界経済の動向と中長期的な経済成長に向けた取組

第1節. コロナ禍からの正常化を見据えた世界経済の動向

世界経済は、ウクライナ情勢に伴う供給制約や資源価格高騰によるインフレ高進の下方リスクがあり、先行き不透明感が残るものの、コロナ禍からの正常化の進展が見込まれる。

正常化過程における注目点として、コロナ禍でのオンラインビジネスの急速な拡大と根強い対面需要、偶発債務を含めた政府債務の動向、製菓業等のクロスボーダーM&A 件数の増加といったビジネス機会を捉えた国際投資の動向、地域間の経済回復ペースの差異による貿易偏在の影響、テレワーク浸透などの働き方の多様化の進展が不動産市場の住宅・オフィス需要に与える影響、デジタルデバイドがもたらす人的資本の格差、高スキルと中・低スキルの労働者間にある雇用格差、経済のグリーン化が資源調達に与える影響、ビジネスダイナミズムの重要性が挙げられる。(次号へつづく)

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶

www.kimura-metal.co.jp



QRコード

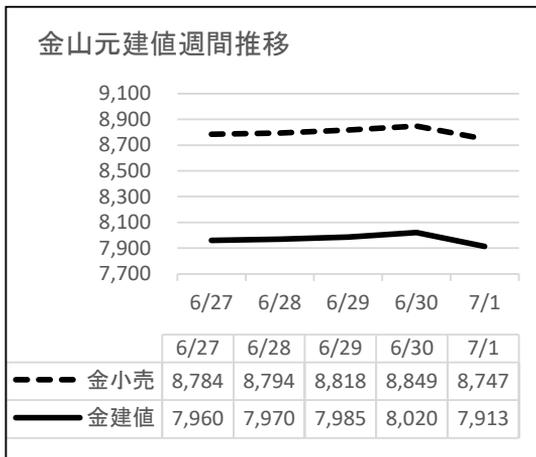
大阪市大正区



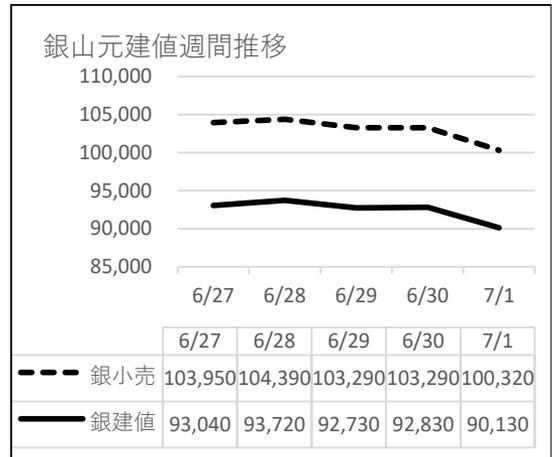
木村金属株式会社
Kimura **06-6552-7840**

金銀山元建値週間推移

6月27日~7月1日



	6月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,938.72	8,748.50
銀(¥/kg)		94,420	105,170



故銅市況

1日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,446.00ドルより201.00ドル安の8,245.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,399.25ドルより145.00ドル安の8,254.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,450.00ドルより205.00ドル安の8,245.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,401.00ドルより143.00ドル安の8,258.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の378.05セントより7.05セント安の371.00セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の6万3,950元より250元高の6万4,200元。

1日の東京為替市場TTSレートは、前日の137.68円より0.69円の円高ドル安、1ドル=136.99円。1日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,245.00ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（7月1日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が902～907、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは867～872、並銅は832～842、込銅（高品位=約97%）は822、セバは680～685。コーベルは要り用筋で621、それ以外は606ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋631、それ以外601～611どころの値頃。並青銅鋳物削粉は728～733どころ。

小口市市中相場（1トン前後）では、ピカ線が882～902、上銅新くずが847～867、普通上銅が822～842、2号銅線が814～834、並銅が812～832、込銅（94-97%）が760、込銅（90-93%）が762、下銅が428～478、セバが645～680、コーベルが561～606、黄銅棒地が556～601、黄銅削粉が551～596、黄銅ラジが516～524、交叉ラジが474～531、黄銅鋳物が475～482、送りが357～376、上青銅鋳物が725～745、並青銅鋳物が705～720、上青銅鋳物削粉が720～740、並青銅鋳物削粉が695～715どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（6月後半）

2S=235円～255円、63S=219円～270円、アルミホイール(1P)=131円～245円、ビス付サッシ=87円～96円、エンジンコロ=115円～123円、込合金（機械鋳物）=93円～101円、缶プレス(ソフト)=66円～76円。

関西地区（6月後半）

2S=217円～220円、63S=220円～255円、印刷版=210円～213円、アルミホイール(1P)=196円～206円、ベースメタル=159円～163円、機械鋳物=96円～99円、ダライ粉=75円～78円、ビス付サッシ=93円～108円、缶プレス=83円～88円。

この値と1日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の120万円より3万3,000円安の116万7,000円。この日、電気銅建値は117万円に引き下げられた。

為替動向

6月30日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0450ドル～1.0460ドルで推移した。欧米の中央銀行がインフレ抑制を最優先にした政策決定を行うな、金融引き締めが欧州経済に悪影響を及ぼすとの懸念が根強く、株式相場の下落など、投資家のリスク選好が減退、ユーロ売りドル買いが優勢となった。英ポンドは対ドルで上昇。同じく0.0020ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2140ドル～1.2150ドルで推移した。前日、ポンド安が進んでいたため、持ち高調整のポンド買いドル売りが優勢になった。

6月30日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日ぶりに反発した。前日と比べ0.85円の円高ドル安、1ドル=135.70円～135.80円で取引を終えた。朝方発表された米国の5月PCEが前月と比べ0.2%増と前月の0.6%増から減速、市場予想の0.4%増も下回った。FRBの積極的な利上げ継続が景気を急激に冷やすとの懸念が強まり長期金利が一時、前日と比べ0.12%低い2.97%と3週間ぶりの水準になった。株式相場の下落も低リスク通貨とされる円の買いを誘った。

1日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.35円の円高ドル安、1ドル=135.84円～135.85円だった。前日、米国では景気減速への懸念から長期金利が3%を下回る場面があった。金利上昇が一服したことで、これまでに積み上がっている円の売り持ち高を解消する動きが出たことが円相場を押し上げた。ただ、新たな四半期に入って実需筋のドル買いが活発になるとの観測から円相場の上値は限られていた。

円は対ユーロでは小幅安。同じく0.04円の円安ユーロ高、1ユーロ=142.29円～142.34円だった。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531～5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351～2



LME銅相場は続落、月間で約13%安 直物終値は8,254.25ドル
 COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は反発
 LME非鉄相場はほぼ全面安 アルミは月間で約15%安



1日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6月30日入電の8,446.00ドルより201.00ドル安の8,245.00ドル。2営業日の続落で3.02%安。この週0.43%の下落。6月は13.22%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の8,450.00ドルより205.00ドル安の8,245.00ドル。2営業日の続落で3.06%安。この週0.57%の下落。6月は13.30%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地6月29日の12万3,825トンより450トン増の12万4,275トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、6月30日入電の377.90セントより6.45セント安の371.45セント。5営業日ぶりの反落で1.71%安。この週0.70%の下落。6月は13.54%の下落。8月限は、6月30日入電の378.20セントより6.95セント安の371.25セント。5営業日ぶりの反落で1.84%安。この週0.84%の下落。6月は13.64%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、6月30日入電の6万4,050元より220元高の6万4,270元。反発して0.34%高。この週0.54%の下落。6月は10.86%の下落。中心限月に当たる8月限は、6月30日入電の6万3,950元より250元高の6万4,200元。反発して0.39%高。この週0.36%の下落。6月は10.63%の下落。

錫も続落 月間で直物が約22%安、3か月物も約23%安

LME錫相場の前場売値は、直物が、6月30日入電の2万7,325.00ドルより275.00ドル安の2万7,050.00ドル。2営業日の続落で3.91%安。この週7.98%の上伸。6月は22.49%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の2万7,025.00ドルより325.00ドル安の2万6,700.00ドル。2営業日の続落で3.61%安。この週9.76%の上伸。6月は22.89%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地6月29日の3,530トンより30トン減の3,500トン。

鉛も続落 月間で約12%安

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6月30日入電の1,955.00ドルより48.00ドル安の1,907.00ドル。2営業日の続落で4.15%安。この週0.58%の上伸。6月は12.36%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の1,960.00ドルより42.00ドル安の1,918.00ドル。2営業日の続落で3.84%安。この週0.89%の上伸。6月は11.94%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地6月29日の3万9,525トンよりトン減の3万9,525トン。

亜鉛も続落 月間で約18%安

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6月30日入電の3,410.00ドルより158.50ドル安の3,251.50ドル。7営業日の続落で12.62%安。この週8.15%の下落。6月は18.26%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の3,370.00ドルより138.00ドル安の3,232.00ドル。2営業日の続落で4.32%安。この週4.51%の下落。6月は18.22%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地6月29日の8万1,075トンよりトン減の8万1,075トン。

アルミも続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は反発

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6月30日入電の2,452.00ドルより55.00ドル安の2,397.00ドル。2営業日の続落で4.12%安。この週1.60%の下落。6月は14.89%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の2,470.50ドルより49.50ドル安の2,421.00ドル。2営業日の続落で3.93%安。この週1.20%の下落。6月は15.05%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地6月29日の37万6,925トンより万3,650トン減の37万3,275トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6月30日入電より横ばいの1,920.00ドル。この週横ばい。6月は2.04%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電より横ばいの1,920.00ドル。この週横ばい。6月は2.04%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6月30日入電の2,409.00ドルより112.00ドル高の2,521.00ドル。3営業日ぶりの反発で4.65%高。この週4.65%の上伸。6月は13.58%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の2,397.00ドルより113.00ドル高の2,510.00ドル。反発して4.71%高。この週4.58%の上伸。6月は13.75%の下落。

ニッケルは反落 月間で約20%安

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6月30日入電の2万4,750.00ドルより1,650.00ドル安の2万3,100.00ドル。4営業日ぶりの反落で6.67%安。この週0.87%の上伸。6月は19.51%の下落。3か月物の前場売値は、6月30日入電の2万4,705.00ドルより1,675.00ドル安の2万3,030.00ドル。4営業日ぶりの反落で6.78%安。この週0.79%の上伸。6月は20.03%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地6月29日の6万7,116トンより336トン減の6万6,780トン。

LME公示価格(US\$)／6月30日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,245.00	27,050.00	1,907.00	3,251.50	2,397.00	1,920.00	2,521.00	23,100.00
	前営業日比	▲ 201.00	▲ 275.00	▲ 48.00	▲ 158.50	▲ 55.00	0.00	112.00	▲ 1,650.00
先物	公示価格	8,245.00	26,700.00	1,918.00	3,232.00	2,421.00	1,920.00	2,510.00	23,030.00
	前営業日比	▲ 205.00	▲ 325.00	▲ 42.00	▲ 138.00	▲ 49.50	0.00	113.00	▲ 1,675.00

海外非鉄金属相場

(7月1日 入電・現地 6月30日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2070.0, 2047.7.

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc. Values: 1817.00, 13000, 3.60, etc.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (30日), (1日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (7/1), (3:00AM現地). Values: 8,182.0, 1,920.5, 3,149.5, 2,432.0.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 64270, 19245, 24120, 15235, 181900.

*1日のKLTMは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(7月1日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◆1460	◆1455	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◆1510	◆1505	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◆1590	◆1655	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1620	◆1655	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1530	◆1565	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◆1370	◆1425	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◆1425	◆1470	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	◆1450	◆1485	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	◆1380	◆1425	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	◆1650	◆1655	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◆1195	◆1220	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	◆1225	◆1250	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	◆1345	◆1400	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1720	◆1700	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1690	◆1670	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	◆960	1060	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	◆990	1090	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131~134
四角棒	◆1020	1120	白金(グラム)		◆4464	4C×2 176~180
鍛造用	◆1000	1100	パラジウム(グラム)		◆9608	6C×2 250~256
ネーバル	◆1100	1200	金(グラム)		◆8747	7C×2 286~293
高力	◆1100	1200	銀(キログラム)		◆100320	合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◆1370	◆1400	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	◆1570	◆1610	金属ケイ素(99.99%未満)		525	〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	◆1190	◆1235	モリブデン酸化物		3934	フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2730	2920	タンタル		59294	フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3010	3210	マグネシウム		651	フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2820	3030	コバルト		10348	フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3220	3430	インジウム		29785	フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3770	3900				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3930	4050				

減 摩 合 金	7月1日改定	銅 合 金 地 金	6月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5330	BC 1種	1290
2種	5170	2種	1645
3種	5000	3種	1735
4種	4385	6種	1410
5種	4210	7種	1525
7種	1415	YBSC 3種	1155
8種	1215	LBC 3種	1675
9種	1045	PBC 2種	1760



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(7月1日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)				
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場					
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値			
1号銅線	◆1078	◆1067	電 気 銅	◆1125	◆1120	◆1127	◆1122	山元建値	電気銅	1170(1)	金	7,913(1)
2号銅線	◆1026	—	電 気 亜 鉛	◆456	◆450	◆456	◆450	() 実施日	電気鉛	324(1)	銀	90,130(1)
上銅(新切)	◆1049	◆1032	蒸 留 亜 鉛	◆444	◆438	◆444	◆438		電気亜鉛	484(1)	錫(99.99%)	5,100(1)
雑ナゲット	◆899	◆896	再生ダイカスト亜鉛2種	◆356	◆350	◆356	◆350					
並銅	◆981	◆963	再生亜鉛(98%)	◆303	◆297	◆303	◆297					
下銅	◆962	◆936	電 気 鉛	◆300	◆297	◆300	◆297					
銅削粉	◆961	◆939	再 生 鉛 1 号	◆283	◆273	◆278	◆273					
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆288	◆284	◆283	◆279					
新切黄銅セバ	◆799	◆796	錫 1 号	3900	3850	3900	3850					
コーベル	◆766	◆754	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900					
黄銅棒地	◆750	◆742	ニッケル(メッキ用)	3300	3250	3300	3250					
黄銅削粉	◆744	◆738	コ バ ル ト	11200	10900	11200	10900					
並黄銅	◆690	◆675	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200					
黄銅ラジエター	◆581	◆561	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250					
交叉ラジエター	◆630	◆614	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550					
黄銅鑄物	◆695	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580					
山送り(55%)	420	—	アルミ地金99.70%	◆373	◆369	◆375	◆371					
上青銅鑄物	◆820	—	アルミ二次地金99%	335	330	335	330					
並青銅鑄物	◆818	◆796	〃 90%	298	293	298	293					
上青銅鑄物削粉	◆813	—	アルミ二次合金ADC12	447	442	450	445					
並青銅鑄物削粉	◆803	◆784	鑄物用C2BS	472	467	474	469					
新切リン青銅(伸銅)	—	◆1050	青銅合金地金3種	◆1645	◆1635	◆1660	◆1650					
〃 (鑄物)	◆929	—	〃 6種	◆1340	◆1330	◆1350	◆1340					
リン青銅削粉	◆842	◆832	ハ ン ダ 錫 60 %	3555	3515	3575	3545					
新切洋白(電子材)	◆874	◆853	〃 50 %	3060	3010	3080	3050					
新切亜鉛	◆226	◆226	〃 40 %	2630	2570	2585	2555					
ダイカストくず	◆191	◆191	減 摩 合 金 2 種	5135	5105	5140	5110					
亜鉛ドロス	◆169	◆180	〃 4種	4355	4330	4360	4330					
上鉛	◆141	◆139	〃 7種	1395	1345	1395	1345					
電池素鉛ケース込	◆27	◆27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		145	145					
活字鉛	◆126	◆123		〃 ダライ粉		130	130					
新切アルミ1級	252	259		高耐食ステンレスSUS316		300	300					
新切サッシ1級	252	257		耐熱ステンレスSUS310		515	515					
新切合金1級	237	237		13クローム 新切		29	33					
機械鑄物1級	150	160		ハイス 9種		220	220					
ビス付サッシP	173	175										
合金削粉P	95	105										
込ガラP	90	97										
カン・バラ	180	171										

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2207